

冬季における鳥インフルエンザの発生予防について

依然として中国や台湾等の近隣諸国を含め世界的に、高病原性及び低病原性鳥インフルエンザが散発的に発生しており、鳥インフルエンザウイルスが国内に侵入するリスクが高い状況です。冬季は渡り鳥の飛来だけでなく、年末年始、旧正月及び2月のオリンピック開催時期に人や物の動きが盛んになることから一層注意が必要です。

例年通り10月から家きん飼養農場を巡回し、飼養衛生管理基準の遵守を徹底するようお話をしたところですが、以下の点について、課題となる農場が多く見られたため、この時期に再度確認の上、引き続きご注意願います。

○衛生管理区域内への車両・人の入場制限



門や「部外者立入禁止」等の看板を設置して、不要不急の人・車両の立入りを制限してください。衛生管理区域を柵やロープ、プランター等で区分することもできます。特に、過去1週間以内の海外からの入国歴（渡航歴）を確認し、必要がある場合を除いて、衛生管理区域内へ立ち入らせないでください。

○衛生管理区域へ入場する車両・人の消毒

車両が出入りする際には、消毒薬噴霧器、消石灰等を常設し、常時消毒を行ってください。人が出入りする際には、手指の洗浄又は消毒をし、靴を踏込消毒槽、消石灰帯（槽）、消毒薬噴霧器等を用いて消毒してください。

○野生動物等から病原体の侵入防止

家きん舎の屋根や壁面、防鳥ネットの破損の有無を再点検し、必要があれば速やかに修繕してください。給餌・給水設備や飼料保管場所に野鳥やネズミ等の野生動物の排泄物が混入した場合は、掃除をするなどしてください。また、定期的なネズミの駆除に努めてください。



※家きんに異状が認められる場合には家畜保健衛生所にご連絡ください。

家きんの高病原性・低病原性鳥インフルエンザの発生状況(2012年以降)

高病原性発生地域＝
低病原性発生地域＝
 ※1 地図上の配色は家きんについて
 ※2 ()は病原性
 ※3 高病原性・低病原性併発地域は高病原性と表記

《ロシア・NIS諸国》
ロシア (高) (2012年下期 野鳥のみ)

《ヨーロッパ》

イタリア	H7N7(高)	2013.8.10
	H5, H5N2(低)	2012年上期・下期
	H7, H7N2(低)	2012年上期(低)
		2012年下期
オランダ	H5N2(低)	2012.3.17
	H7N7(低)	2012.8.9
		2013.3.11
		2013.3.15
	H7N1(低)	2013.5.31
		2013.7.31
		2013.11.27
ドイツ	H5N3(低)	2012.12.18
	H5N1(低)	2012.12.18
	H7N7(低)	2013.5.15
	H5(低)	2013.11.13
	H5N3(低)	2013.12.2
アイルランド	H5N2(低)	2012.12.14 野鳥のみ
デンマーク	H7(高)	2012.12.14 野鳥のみ
	H7N7(低)	2013.5.31
スペイン	H7N1(低)	2013.5.9
ポルトガル	H7	2013.11.28

《アフリカ》

エジプト	HSN1(高)	継続発生中
南アフリカ	HSN2(高)	*2011.2.1
	HSN2(低)	2012.1.13
		2012.6.1
	H7N1(低)	2012.2.24
	H7N7(低)	2013.2.28
		2013.4.11
	H7(低)	2013.7.30
サント・アリンバ	(低)	2012年上期・下期

《南アジア》

インド	HSN1(高)	*2011.10.30 野鳥のみ
		2012.1.3
		2012.10.12
		2013.2.27
		2013.7.30
ハンガ/ラシュ	HSN1(高)	*2007.2.5
イラン	(低)	2012年上期・下期
ネパール	HSN1(高)	*2011.11.10
		2012.8.27
	H5(高)	2012.10.6
	(低)	2012年上期・下期
ブータン	HSN1(高)	*2011.12.30
スリランカ	HSN2(低)	2012.1.20



《西アジア》

イラク	(低)	2012年1-5月、7-12月
イスラエル	HSN1(高)	2012.3.7
	H5(高)	(2012.3.13 鶏)
パレスチナ	(低)	2012年1月、5月、6月
サウジアラビア	(低)	2012年下期

《東南アジア》

ベトナム	HSN1(高)	*2006.12.6
		2013.10.7
インドネシア	HSN1(高)	継続発生中
カンボジア	HSN1(高)	2012.5.27
		2013.1.9
		2013.8.12
ミャンマー	HSN1(高)	2012.2.20

《東アジア》

中国	HSN1(高)	*2011.12.2
		2012.9.11
		2013.5.13
	H7N9(低)	2013.4.4
香港	HSN1(高)	*2011.12.17
		(2013.1.25 野鳥のみ)
台湾	HSN2(高)	2012.2.7
		2012.11.17
	HSN1(高)	2012.7.7
	HSN2(低)	*2011.11.25
		2012.11.12
	HSN3(低)	2013.7.3
北朝鮮	HSN1(高)	2013.4.19
モンゴル	(高)	2012年上期

《オセアニア》

オーストラリア	H7N7(高)	2012.11.9
	H7N2(高)	2013.10.8
	HSN3(低)	2012.1.25
		2013.2.14

《南北アメリカ》

アメリカ		
ニューヨーク州	H5(低)	2012.1.20
		2013.1.2
サウスダコタ州	HSN2(低)	2012.1.30
ペンシルバニア州	H5(低)	2013.2.1
	H7(低)	2013.10.22
アーカンソー州	H7N7(低)	2013.6.6
メキシコ	H7N3(高)	2012.6.13
		2013.1.3
コアウイラ州(舎7州)	HSN2(低)	2012年1月、3-6月、8月
ドミニカ共和国	(低)	2012年上期・下期
ハイチ共和国	(低)	2012年上期・下期

※1 更新点: ドイツにおける低病原性鳥インフルエンザ(H5N3)の発生、ポルトガルにおける低病原性鳥インフルエンザ(H7)の発生
 ※2 本図は発生の有無を示したもので、その後の清浄性確認については記載していない
 ※3 日付は発生日または検体回収日に基づく
 ※4 *は初発が2011年以前であるが2012年以降も発生のあるものを示す

出典: OIE WAHID 及び FAO等 2013年12月3日現在

農林水産省 HP (<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/>) より

神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215 平塚市寺田縄 345

TEL : 0463-58-0152 FAX : 0463-58-5679

<西部出張所> (足柄上合同庁舎第2別館3階)

〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島 2489-2

TEL: 0465-83-3003 FAX: 0465-82-6330